

# 第146回実践勉強会 実施レポート

共催 大田区薬剤師会・ファイザー製薬株式会社

参加者78名

日時：2022年9月13日(火)19:45～21:15

形態：Zoom Meeting

## 『 乳癌薬物療法 最近の動向 』

東邦大学医療センター大森病院 乳腺・内分泌  
外科

教授 緒方 秀昭 先生

Q1. アプレピタント 80mg 4回など、用法用量外の処方があるのですが、実際どうでしょうか？

A1. たしかになかなか聞いたことないですね。どの先生も今までの経験に基づいて処方を出していると思うので、信用いただいていいと思います。

Q2. 先ほどのデータではイブランスの副作用で好中球減少症が6～7割とありましたが、イブランスの減量の原因はどういったものが多いですか？

A2. ほとんどは好中球減少症のため減量を行います。ただ、下痢などの非血液系副作用はほとんどありません。75mgまで減量をしても有効性に違いはないというデータもありますの

で、減量など用量調節を上手く行いながら長く治療を続けることを重要視しています。

Q3. 薬局での間質性肺疾患のケアは大事でしょうか？

A3. とても大事です。間質性肺疾患は重症化リスクのあるものですので、その疑いがあるような患者がいたら病院まで連絡をお願いいたします。病院では記録を取るようにもしています。是非、ご協力をお願いいたします。